

大豆新品種「トヨコマチ」

誌名	農業技術
ISSN	03888479
著者	白井, 和栄 佐々木, 紘一
巻/号	43巻10号
掲載ページ	p. 464-464
発行年月	1988年10月

大豆新品種「トヨコマチ」

白井和榮 佐々木絃一

登録番号：だいず農林90号 系統名：だいず十育205号(昭和58年命名) 交配組合せ：樺太1号/トヨスズ

育種目標 白目で大粒，ダイズシストセンチュウ抵抗性をもつトヨスズに，樺太1号の極早生，耐冷性強の性質を導入し，もって北海道基幹品種トヨスズの早熟，安定化をはかる。

特性の概要 円葉，毛茸の色は白，花色は紫である。主莖長は短く，「トヨスズ」と似た草姿となる。熟莢色は淡褐である。子実は扁球，種皮色が黄白，臍色も黄の白目品種であり，粒大は中の大に分類される。裂皮粒の発生は少なく，外観品質が同熟期の「キタコマチ」より勝り，「トヨスズ」と同じく上である。なお，北海道では昭和62年に開花～着莢期の低温障害により，白目品種で臍及び臍周辺の着色粒が多発し品質上問題となったが，「トヨコマチ」はその発生が着しく少なく，白目品種の中では，外観品質が最も勝った。

・成熟期は育成地で「トヨスズ」より約9日，「トヨムスメ」より約6日早く，「キタコマチ」並みの中生の早に属する。5か年平均の子実収量は「トヨスズ」対比97%で，「キタコマチ」と同水準となった。本品種の優点の1つは白目品種としては低温抵抗性に勝ることである。開花～着莢期の低温処理試験や冷涼な十勝地方山ろく部に設置した耐冷性現地選抜圃の試験結果からみて，本品種の低温抵抗性は強の「キタムスメ」には及ばないが，抵抗性中の「トヨスズ」など従来の白目品種より優り，やや強と判定された。早熟性と低温抵抗性やや強の特性により，冷害年での減収程度が小さく，晩熟な「トヨスズ」より生産の安定性が高い。

シスト線虫に対する抵抗性は「トヨスズ」，「トヨムスメ」と同様に強である。黒根病やダイズわい化病に対す

育成地における「トヨコマチ」の試験成績 (昭和58～62年平均)

品種名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	子実重 (kg/a)	対標 準比	百粒重 (g)	品質	臍周辺着色粒 発生率 (%)
トヨコマチ	7.25	9.29	25.9	97	30.4	上	1
トヨスズ	7.25	10.8	26.6	100	31.0	上	6
トヨムスメ	7.25	10.5	27.4	103	31.9	上	12
キタコマチ	7.24	9.29	25.8	97	28.1	中上	18

Kazuo SHIRAI, Kouichi SASAKI: A New Soybean Variety "Toyokomachi". 農業技術 43 (10), 1988.

る抵抗性は持たず，茎疫病にも弱い。転換畑での生育期の散水による過湿条件における減収程度は「トヨスズ」などの白目品種と同水準であり，これらと耐湿性には差がないといえる。食品用としての加工適性は「トヨスズ」や「トヨムスメ」と同様に高く評価された。

栽培適地等 本品種は上川，十勝，網走地方およびこれに準ずる地帯に適する。北海道では，「キタムスメ」，「キタホマレ」等の褐目品種の作付けが実需以上に拡大したことから，一部を白目良質品種に転換することが奨められている。道東の十勝，網走地方では「トヨスズ」に代えて本品種を普及し，「トヨムスメ」とともに白目良質大豆の生産拡大を図りたい。また，秋季多湿な道央中・北部の上川地方では早熟，白目中粒の「キタコマチ」の作付けが多い。本品種は「キタコマチ」より良質で粒大が大きく，そのうえ，転換畑で被害の拡大しているシスト線虫に対し抵抗性強である（「キタコマチ」は抵抗性弱）。従って，本品種を「キタコマチ」に代えて普及することにより，生産の安定と良質化が図られよう。

栽培上の注意 ①ダイズわい化病，マメシンクイガなどの防除を徹底して良質大豆の生産を行う。②転換畑などへの導入の際は，茎疫病の発生に注意する。③シスト線虫抵抗性であるが，連作や短期輪作は避ける。

育成後記 「トヨコマチ」の優点は，「トヨスズ」に由来するシスト線虫抵抗性のほか，これまでの白目品種に比べ「樺太1号」に由来する早熟，低温抵抗性が付加され，それが低温障害による臍及び臍周辺の着色粒の発生を軽減していることである。昭和62年の北海道における白目品種の着色粒の発生は，育成中の白目の材料について品質面での見直しを行う契機となった。今後は，本品種をステップにして，白目品種の一層の低温抵抗性の強化と良質多収化を図る必要がある。機械収穫のための難裂莢性の付与も急務であろう。

命名の由来：白目でシスト線虫抵抗性など「トヨスズ」の系譜に連なる「キタコマチ」並みの早熟品種である。これらに代えて広く普及することを願う。

育成従事者：佐々木絃一，砂田喜与志，酒井真次，土屋武彦，紙谷元一，伊藤武，白井和榮，湯本節三，三分一 敬

(北海道立十勝農業試験場大豆育種指定試験地)